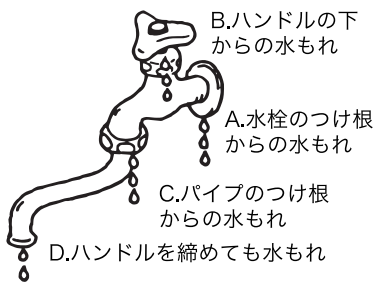


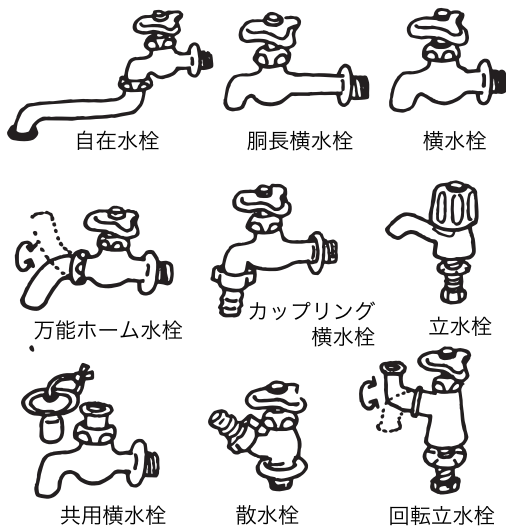
4.台所

◆水栓の水もれの補修

ポタポタと水道の蛇口から水滴が落ちる音は気になります。水は大切にしたいので早速補修しましょう。蛇口からの水もれの原因はパッキンの摩耗によることが多いのでパッキンの交換という簡単な作業でほとんど直ります。



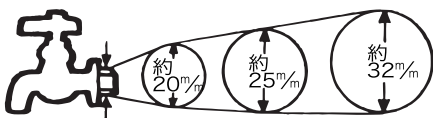
■水栓金具の種類



■水栓のサイズ

水栓のサイズは、取付ネジの大きさを下のように決められています。

J | S規格水栓3(1/2) 20(2/4) 25(1")



●水もれ箇所を調べる

- A 水栓のつけ根からの水もれ
↓
根元に巻いてあるシールのいたみ
- B ハンドル下のカバーナットから水がもれる
↓
ナットの中の三角パッキンの摩耗
- C パイプのつけねから水がもれる
↓
水栓とパイプのナットのゆるみ、もしくはパッキンが摩耗している
- D ハンドルを締めても吐水口からの水もれ
↓
コマパッキンの摩耗

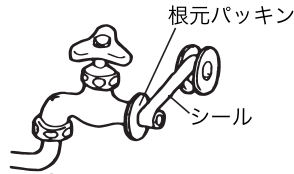
◆水もれ箇所の補修方法

- ・水もれを補修するときは初めに必ず止水栓を閉じます。
- ・水栓のハンドルを開けて水が出ない事を確認します。
- ・お湯の水栓パッキンを交換するときは必ず耐熱パッキンを使います。

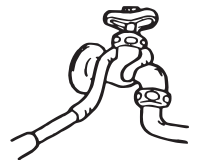
A 水栓のつけ根から水がもれる



①水性レンチで水栓をはずす。



②ネジ部分にシールを右巻きにネジにくい込むように5~6回巻く。



③ネジ部分を穴に差し込みレンチでねじ込む。

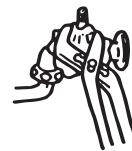
B ハンドルの下からの水もれ



①ハンドルを締め、カラービスをはずす。



②スピンドルからハンドルを抜く。



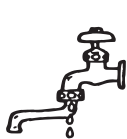
③グランドナットをプライヤで回して、取りはずす。



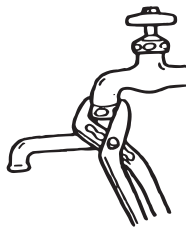
④古い三角パッキンとパッキン受けを新しいパッキン受けに交換する。入れ換えるとき、パッキンの順番を間違えないように。

三角パッキン 80円(材料費)/1コ

C パイプのつけ根からの水もれ



①パイプのつけ根の袋ナットをプライヤでゆるめる。



②吐水口のなかにある古いパッキンを新しいUパッキンとリングを交換する。Uパッキンは溝のある方を上にして入れる。
※Uパッキンとリングの上下をまちがえない様に

③パイプを差し込んで、ナットを締める。

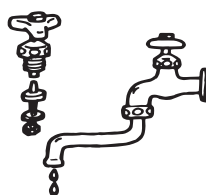


Uパッキン 100円(材料費)/1コ

D 吐水口からの水もれ



①グランドナットをプライヤではずす。



②ハンドルを回して、スピンドルごとはずす。



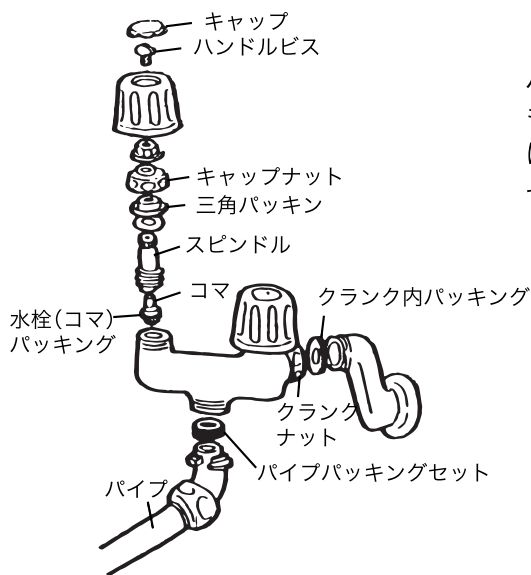
③毛抜きかピンセットでエスコマを取り出す。



④コマの先端についているナットをゆるめて古いパッキンはずして、新しいものと取り替える。一体成型コマや節水コマはコマ全体を取り替える。

コマパッキン 90円(材料費)/1コ

◆ 混合栓の取替



パッキンを取り替えても水もれが直らない、ハンドルの締めも悪い、水と湯の調整がよくない、など10年以上経った水栓はいろいろ具合の悪いところが出てきます。そんなときは、新しい水栓に取り替えてみましょう。

ツールバルブ混合栓 → 8,500円/1コ
 シングルレバー式の混合栓 → 14,000円/1コ
 (材料費)

◆ 蛇口パイプの取替

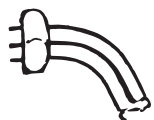
洗いものをするとき蛇口パイプがひくくて使いにくくありませんか。水栓ごと取替ると出費がかさみます。そこで蛇口パイプを取り替えましょう。



170^m/m 950円/コ
 220^m/m 1,300円/コ
 250^m/m 1,600円/コ



170^m/m 950円/コ
 220^m/m 1,300円/コ
 250^m/m 1,600円/コ

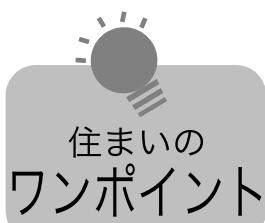


回転形 680円/コ



泡沫パイプ 1,780円/コ

(材料費)



水栓金具の手入れ

水栓金具は水を使う場所だけに意外と汚れやすいものです。通常は、クリームクレンザーを布につけて洗うときれいになります。それでもおちない汚れや多少サビの出た場所はカー用品のメッキ部につかえるクリーナーを布につけて拭くとよいでしょう。このクリーナーはサビや汚れを落とすだけでなく保護膜をつくってサビを防止する働きもあります。